

日田の星形田んぼで  
星空舞稲刈り



星形田んぼで稲刈りを行う参加者

澄み渡る秋晴れのもと、5月に県オリジナルブランド米「星空舞」の苗を星形に植えた日田農業生産組合の田んぼで9月24日（日）、稲刈り体験が行われました。

イベントには、鳥取市内のご家族や日田子ども会、遠くは大阪から訪れた隼ライダーのご夫婦など、9家族25人が参加。鎌の扱い方を教わりながら黄金色に実った稲穂を刈り取り、稲の束をまとめて稲架（はで）かけまで体験しました。汗を流した後は新米の星空舞でにぎったおにぎりを味わい、参加者からは笑顔があふれていました。

渋谷区社会福祉協議会有志より  
災害支援金が寄付されました

渋谷区社会福祉協議会職員および渋谷区こどもテーブル団体有志が9月25日（月）、八頭町へ3万9684円を寄付されました。八頭町PRアドバイザーの山田雅行さんが運営する子ども食堂「やずびよんち」が同社協のこどもテーブルの構成団体であるご縁から「かねて八頭町産品の提供などへの感謝の意と、このたびの災害支援のために役立ててほしい」と募金への協力を呼びかけられ、職員有志と子どもテーブル団体の支援が加わったものです。皆様のご支援、ありがとうございました。



「やずびよん」のぬいぐるみと一緒に笑顔で手を振る渋谷区社会福祉協議会の皆さん

「オールドカー&バイクの集いIN因幡」  
より災害支援金が寄付されました



吉田町長へ災害支援金を手渡す勝原代表（右）

オールドカー&バイクの集いIN因幡（勝原文之代表）が、9月17日（日）に開催された自慢の愛車を披露するイベント「オールドカー2×4IN竹林」で参加者から募った台風7号の災害支援金を9月29日（金）、八頭町へ寄付されました。

勝原代表は「災害支援のためにぜひ役立ててほしい」と金11万3千円を手渡し、吉田英人町長は「皆さんの思いをしっかりと受け止め、一日も早い復旧に努めたい」と話しました。皆様のご支援、ありがとうございました。

やずミニSL博物館「やずぽっぽ」  
乗車体験利用者5万人達成！

やずミニSL博物館「やずぽっぽ」で土日祝日に開催しているミニSLの乗車体験者が10月1日（日）、5万人を達成しました。5万人目となったのは、京都府から家族4人で訪れていた小学生の西村光志朗さんで、同館の山根徹館長から認定証と記念品が贈られました。

光志朗さんは「びっくりした。3回来ているが、また今後も遊びにきたい」と喜び、山根館長は「事故なして体験を続けてこられたことが一番。これからも安全第一で皆さんに楽しんでもらいたい」と話しました。



5万人目となった西村光志朗さん（左から2人目）